

平成30年度 鶴見大学短期大学部免許状更新講習一覧

別紙

8月6日 (月)	講習番号	18-④	講習の名称	【選択】これからの幼児の造形表現教育		
	担当講師	鮫島 良一 (本学講師)	受講料	8,000円 (教材費含)	定員	40名
	講習の概要	領域「絵画・製作」の時代から「造形表現」の時代へ。幼稚園教育要領の変遷から、幼児の美術・造形教育観をみる変化と今日的課題を探る。ひとり一人の発想を引き出し豊かに育てる造形表現活動の支援のあり方とはどのようなものか、具体的な方法や考え方について、講義と演習を通して学習する。				
9:30～ 16:30	講習番号	18-⑤	講習の名称	【選択】これからの身体表現 音楽表現		
	担当講師	秋田 有希湖 (本学准教授) 芹澤 美奈子 (本学講師)	受講料	6,000円	定員	35名
	講習の概要	前半は、幼稚園教育要領の領域「表現」の「これからの(身体)表現の在り方」について解説します。その後、子どもと表現との向き合い方・受け止め方について、ワークショップ形式の実践を通して学びます。後半は、幼児の音楽表現を導く上で手がかりとなる教育者(コダーイ、ダルクローズ、オルフ、シェーファー)の方法について詳しく解説します。そして、それを基にリズム作り、音作りを体験し、みんなでイメージを共有する楽しさを体験しましょう。				
8月7日 (火)	講習番号	18-⑥	講習の名称	【選択】昔話の活用		
	担当講師	山田 吉郎 (本学教授)	受講料	6,000円	定員	50名
	講習の概要	幼稚園教育要領の領域「言葉」の「昔話をこのように活用すべきかを考察する。昔話・童話(主として絵本形式のもの)の基本的特質を解説したのち、幼児教育において重視されている昔話絵本を中心に、その特質と教育への活かし方を探究する。昔話は、小学校教育の国語教材としても扱われることが多く、そうした幼・小の繋がりについては論及する予定である。				
9:30～ 16:30	講習番号	18-⑦	講習の名称	【選択】幼児の屋外環境との関わりと園庭における環境設定		
	担当講師	仙田 考 (本学准教授)	受講料	6,000円	定員	50名
	講習の概要	幼稚園教育要領において、幼児の屋外環境は重要なものであることを基本とする、と述べられているように、幼児にとって環境は大変重要なものである。本講習では、幼児における屋外環境との関わりに着目し、特に、園庭での環境設定やあそび活動の意義、方策について、一部演習を交えた講義を通して検討を行う。				
8月8日 (水)	講習番号	18-⑧	講習の名称	【選択】障がいのある子どもの保育		
	担当講師	河合 高鋭 (本学講師)	受講料	6,000円	定員	50名
	講習の概要	近年、「発達障がい」や「気になる子ども」という言葉を耳にするようになった。保育中、何度言い聞かせてもわからない、大泣き怒ってしまう、そのような配慮が必要な子どもの保育についてワークショップを交えて考えていく。				
9:30～ 16:30	講習番号	18-⑨	講習の名称	【選択】子ども理解と保育実践の検討		
	担当講師	片川 智子 (本学准教授)	受講料	6,000円	定員	50名
	講習の概要	保育実践の基本となる「子ども理解」について深める。子どもの行為の意味理解、子どもの遊びの理解の2つの観点から子ども理解を考え、理解に基づく保育実践について検討する。また、そのための目的にあった記録の方法や、活用の仕方について学ぶ。講義だけでなく、受講生同士の意見や情報交換も取り入れていく。				